

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 4 部門第 1 区分  
【発行日】令和 5 年 6 月 15 日(2023.6.15)

【公開番号】特開 2022-69393(P2022-69393A)  
【公開日】令和 4 年 5 月 11 日(2022.5.11)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-082  
【出願番号】特願 2021-149007(P2021-149007)  
【国際特許分類】  
E 0 6 B 5/16(2006.01)  
【F I】  
E 0 6 B 5/16

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 6 月 7 日(2023.6.7)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

マトリックス成分、熱膨張性黒鉛及び無機充填材を含有し、  
60 で 1000 時間水に浸漬した際の溶出率が 3 % 以下である防火設備用熱膨張性耐火材。

【請求項 2】

前記マトリックス成分が、クロロブレンゴム、スチレンブタジエンゴム、ブチルゴム、ウレタンゴム、及び P V C からなる群から選択されるいずれか 1 種以上を含有する請求項 1 に記載の防火設備用熱膨張性耐火材。

【請求項 3】

リン成分を実質的に含有しない請求項 1 又は 2 に記載の防火設備用熱膨張性耐火材。

30

【請求項 4】

前記熱膨張性黒鉛の含有量が 15 ~ 60 質量%である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の防火設備用熱膨張性耐火材。

【請求項 5】

前記無機充填材の含有量が 3 ~ 50 質量%である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の防火設備用熱膨張性耐火材。

【請求項 6】

前記無機充填材が、金属酸化物、金属炭酸塩、金属水酸化物及び亜リン酸金属塩からなる群から選択される 1 種以上を含有する請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の防火設備用熱膨張性耐火材。

40

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の防火設備用熱膨張性耐火材が搭載された防火設備。

【請求項 8】

ビル及びマンションの少なくともいずれかに用いられる請求項 7 に記載の防火設備。

【請求項 9】

前記防火設備が、排水経路を備え、

前記防火設備用熱膨張性耐火材が、加熱により熱膨張すると前記排水経路を塞ぐように配置される請求項 7 又は 8 に記載の防火設備。

【請求項 10】

50

前記防火設備が、排水孔を備え、

前記防火設備用熱膨張性耐火材が、加熱により熱膨張すると前記排水孔を塞ぐように配置される請求項 7 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の防火設備。

10

20

30

40

50